

清塚信也

クラシック・ピアノの俊英であり、 ドラマや映画に多くの楽曲を提供してきた才能溢れる作曲家であり、 独自の個性を表現する俳優でもある。

5歳よりクラシックピアノの英才教育を受け、中村紘子、加藤伸佳、セルゲイ・ドレンスキーに師事。桐朋女子高等学校音楽科(共学)を首席で卒業後、モスクワ音楽院に留学。国内外のコンクールで数々の賞を受賞。人気ドラマ『のだめカンタービレ』にて玉木宏演じる「千秋真一」、映画『神童』では松山ケンイチ演じる「ワオ」の吹き替え演奏を担当し脚光を浴び、映画『さよならドビュッシー』で俳優デビューする。映画『ポプラの秋』(主演:本田望結)では音楽監督ならびに出演、TBS系金曜ドラマ『コウノドリ』(2015)(2017)(主演:綾野剛)ではピアノテーマおよび監修を手掛けるほか、ライブハウスのマネージャー役として出演。映画「新宿スワンII」(主演:綾野剛)や舞台「シラノ・ド・ベルジュラック」(主演:吉田鋼太郎)では劇中音楽を手掛けるなど、作曲家として活動の幅を広げるほか、近年では数々のTVバラエティ番組やラジオ番組に出演するなど、マルチピアニストとして活躍。

現在発売中の最新アルバム『connect』がサウンドスキャン・クラシックチャートで1位を獲得。

清塚信也オフィシャルサイト(メールマガジン登録受付中)

http://tristone.co.jp/kiyozuka/

スペシャルゲスト

NAOTO

(ヴァイオリニスト/作編曲家)

大阪出身。東京芸術大学附属音楽高校、同大学音楽学部器楽科卒業。ジャンルにとらわれない音楽センス、華麗なパフォーマンスで人気を博し、ドラマ「のだめカンタービレ」で一躍注目を集めた。独特の感性と切れ味鋭い超絶技術、ハイノートの美しさがアーティスト達にも愛され、数多くの有名アーティストたちと共演。近年では、世良公則、大黒摩季、宇都宮隆、ASIAN KUNG-FU GENERATIONの公演にゲスト参加し、花を添えた。ポップス&ロックを表現するヴァイオリニストとして注目が集まっている。自身の活動だけに留まらず、ドラマやCM、TEAM NACS主催舞台などの音楽を担当。また、日本スープカレー協会理事、カレーマイスターなど活動は多種多彩。ラジオパーソナリティを務めるレギュラー番組MBSラジオ「NAOTOな音」が好評放送中。今年1月に新譜『Polyvalent』を発表。テレ朝「関ジャム」で披露したTM NETWORK「Get Wild」のカバー、ピアニスト清塚信也を客演に迎えたTEAM NACS舞台音楽などを含む全12曲入り。

http://www.naoto-poper.com